第3回 医学生の緩和ケア教育のための授業実践大会

多職種から学ぶ緩和ケア模擬授業



「大学病院の緩和ケアを考える会」では、10年間の模擬授業セミナーを経て、2014年度から学内で次世代育成していく時代を見据えた授業コンテストを開催しております。今回、第3回開催は、医学生に対する授業を多職種のベテラン教員に披露していただきます。他大学、そして、多職種の医学生に提供される授業を聴講する機会を逃さずにご活用ください。これから緩和ケアの授業を担当するという教員のモデルとして、また、他大学での授業に関心があるベテラン教員にも、さらに、多職種医学教育の授業に興味のある方の参考に、当セミナーをご活用いただければ幸いです。

日時: 2016年11月5日(土) 13時 ~ 18時00分

場所:東邦大学医学部 第3講義室 東京都大田区大森西5-21-16 (TEL:03-3762-4151)

対象:医学部学生に対する緩和ケアの授業に興味のある医療者

費用:5,000円(事前申込) 申込時に振込先をご案内します。当日参加可能(参加費6,000円)

授業は20名程度の医学生が受講し、一般参加者は、後部座席での見学形式参加になります。

第1部 ~授業プレゼンテーション(各20分授業)

授業者(職種)	授業テーマ
高宮 有介 (医師)	緩和ケア概論
戸原 玄(歯科医師)	緩和ケアにおける口腔ケアと嚥下
細谷治(薬剤師)	オピオイドの服薬指導
安部能成(理学療法士)	緩和リハビリテーション
本間織重(看護師)	緩和ケアと退院支援

第2部 講演「コミュニケーションと寄り添うこと」 講師 柏木哲夫 淀川キリスト教病院 理事長 座長 黒子幸一 秦野メディカルクリニック 院長

申し込み締め切り:2016年9月30日申し込み方法:氏名・所属・職種を

E-mail またはホームページから事務局 までお申込ください

<問合せ先>

事務局:jimukyoku@da-kanwa.org

ホームページ: http://www.da-kanwa.org/

主催:大学病院の緩和ケアを考える会 教育部会



このセミナーは競艇の交付金による日本財団の助成金を受けて実施します。

